

校長室だより 第17号

校長 瀧 俊彰

『山滝文化の日』 音楽会&作品展示

校内音楽会におけて合唱練習に熱が入ってきました。

11月14日「山滝文化の日」を開催します。今年度は残念ながらコロナウイルス感染症のために文化祭が中止になり舞台発表ができませんでした。そこで校内音楽会と文化祭で発表予定であった作品展示を合わせて「山滝文化の日」としました。

作品展示は学校全体、各学年で取り組んだものと教科、部活動で制作したものが展示されます。学校全体…《タイルアート》、1年…《お菓子のモデル》、2年…《ライトスクラッチ》、3年生…《マグカップ》です。また、2年生の職場体験学習のまとめも発表されます。

第51回の校内音楽会も午後から体育館で開催されます。11月に入り各学級の練習も本格的になってきています。朝、授業中、放課後と校内できれいな歌声が聞こえるようになりました。その歌声もだんだん大きくなってきています。5日にはリハーサルがあり、舞台への上がり方、降り方なども本番さながらに行われました。まだまだ気持ちの入っていない人もあるようですがこの後の練習が勝負です。音楽が得意な人もいれば苦手な人もいます。そんな中でクラス全員が一つになり練習に取り組み発表することに意味があるのです。当日は練習してきた曲の出来上がりとクラスのまとまりを発表してください。体育館に響き渡る合唱を期待します。

なお、今年度はコロナ感染予防対策として保護者2名程度の入場に制限させていただきますのでご理解いただきますようお願いいたします。マスク着用・消毒の徹底・検温等のうえでご来校ください。

～～学校林実習ごぼれ話 年輪～～

「校長室だより」16号で今年度の学校林実習のことをとりあげ、その中で「昭和47年に苗木500本を補植」と書きました。昭和45年に山火事が発生し半分以上の木が消失したため苗木を植えたことが記録にあります。

私は昭和56年に新任教師として山滝中学校に赴任し、その年以降何回か学校林の下枝草刈り作業に参加しました。その当時に自分の背丈くらいの木がたくさんあり、その枝を打ちました。

そこから時は流れて、今年度の学校林作業において10月29日に事前指導を行い、実際に木を切る作業もありました。その作業で切った丸太の年輪の数を数えたところ確認できるもので40数本でした。その丸太は去年の実習で間伐したものです。ということは……。おそらくあの時に枝打ちした木が直径約20cmの木に大きく成長したのでしょう。たいへん感慨深く思い、その丸太を校長室に飾っています。



令和2年11月11日 岸和田市立山滝中学校